

平成 27 年度 第 1 回電気学会電磁界理論技術委員会
第 92 回 電子情報通信学会電磁界理論研究専門委員会
合同委員会 議事録 (案)

日時：平成 27 年 6 月 12 日 (金) 15:30 ～ 17:00

場所：一般社団法人電気学会事務局 (東京都千代田区五番町 6-2 Homat Horizon ビル 8 階)

出席者：田中委員長 (岐阜大) †‡, 佐藤 (源) 委員長 (東北大) ‡, 廣瀬副委員長 (東京大) ‡,
白井前委員長 (中央大) ‡, 安藤委員 (電通大) ‡, 大貫委員 (日本大) ‡, 黒木委員 (都立高専) †,
小林委員 (中央大) †, 鈴木委員 (首都大) †, 園田委員 (仙台高専) ‡, 平野委員 (東工大) ‡,
平山委員 (北見工大) ‡, 山崎委員 (日本大) †, 佐藤 (亮) 幹事 (新潟大) †‡, 西岡幹事 (三菱電機) ‡,
柴崎前幹事 (都立高専) ‡, 高橋幹事補佐 (東北大) †‡, 後藤幹事 (防衛大) †‡, 出口幹事 (同志社大) †,
稲沢前幹事 (三菱電機) †, 中幹事補佐 (九州保健福祉大) †, 尾崎前幹事補佐 (日本大) †

†電気学会, ‡電子情報通信学会

配布資料：

電気学会

- No. 27-ETC1-1 平成 26 年度第 3 回電磁界理論技術委員会議事録 (案)
- No. 27-ETC1-2 第 104 回電気学会基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録
- No. 27-ETC1-3-1 第 179 回電気学会基礎・材料・共通部門編集委員会議事録
- No. 27-ETC1-3-2 電気学会共通英文論文誌の Review Paper の企画提案
- No. 27-ETC1-4 平成 26 年度研究会活動補助金会計報告
- No. 27-ETC1-5 平成 27 年 6 月電磁界理論研究会終了報告
- No. 27-ETC1-6 平成 27 年度 (第 44 回) 電磁界理論シンポジウムについて
- No. 27-ETC1-7 基礎材料フォーラム開催のお願い
- No. 27-ETC1-8 平成 27 年度電磁界理論技術委員会名簿【当日配布】
- No. 27-ETC1-9-1 URSI AT-RASC 2015 全体スケジュール
- No. 27-ETC1-9-2 URSI AT-RASC 2015 セッションスケジュール
- No. 27-ETC1-9-3 URSI AT-RASC 2015 Preliminary Report
- No. 27-ETC1-9-4 各種委員会の議事次第
- No. 27-ETC1-9-5 2015 URSI Commission B School for Young Scientists
- No. 27-ETC1-10-1 国際会議計画趣意書
- No. 27-ETC1-10-2 タイムテーブル (2015 年 5 月 20 日現在)
- No. 27-ETC1-10-3 Announcement and Call for Papers
- No. 27-ETC1-10-4 Student Paper Competition
- No. 27-ETC1-10-5 出展依頼関係文書
- No. 27-ETC1-11-1 URSI EMTS 2016 ホームページ
- No. 27-ETC1-11-2 URSI EMTS 2016 Status Report
- No. 27-ETC1-12-1 URSI AP-RASC 2016 Progress Report
- No. 27-ETC1-12-2 URSI AP-RASC 2016 Call for Papers
- No. 27-ETC1-12-3 URSI AP-RASC Standing Committee
- No. 27-ETC1-13-1 Invitation to PIERS Business Lunch Meeting
- No. 27-ETC1-13-2 PIERS Organizer Agreement
- No. 27-ETC1-13-3 Proposal to Host PIERS in Toyama, Japan in 2018

電子情報通信学会

- No.92-1 第 91 回電磁界理論研究専門委員会議事録

- No.92-2 平成 26 年度研究専門委員会活動費等収支決算報告
- No.92-3 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号 (2016 年 1 月号) について
- No.92-4 2015 年 6 月電磁界理論研究会終了報告
- No.92-5-1 2015 (平成 27) 年度電磁界理論研究専門委員会活動計画
- No.92-5-2 2016 年 3 月総合大会シンポジウム提案について
- No.92-6 平成 27 年度の関連国際会議について
- No.92-7 平成 27 年度電磁界理論研究専門委員会構成

電気学会 電磁界理論技術委員会 議事

1. 平成 26 年度第 3 回電磁界理論技術委員会議事録 (案) について

田中委員長より資料 No. 27-ETC1-1 に基づいて前回議事録の確認が行われ、異議なく承認された。もし、その他何かお気づきの点があれば後日ご連絡頂きたい旨の説明がなされた。

2. 電気学会 A 部門研究調査運営委員会報告について

田中委員長より資料 No. 27-ETC1-2 に基づいて関連する内容の項目について報告がなされた。

(1) 電磁界理論技術委員会より国際会議 (IWEP2) を共催すると報告した。

3. 電気学会 A 部門編集委員会報告および共通英文論文誌 Review Paper の企画提案について

稲沢編修委員より資料 No. 27-ETC1-3-1 および No. 26-ETC2-3-2 に基づいて関連する内容の項目について報告がなされた。来年 1 月より Invited Review Paper が始まる。電磁界理論技術委員会にも企画提案の依頼があった。

4. 平成 26 年度研究会活動補助金会計報告について

尾崎前幹事補佐より資料 No. 27-ETC1-4 に基づいて報告がなされた。また、今年度の活動補助金について¥53,000 となったことが報告された。

5. 平成 27 年 6 月電磁界理論研究会終了報告について

後藤幹事より資料 No. 27-ETC1-5 に基づいて報告がなされた。

6. 平成 27 年 (第 44 回) 電磁界理論シンポジウム開催について

後藤幹事より資料 No. 27-ETC1-6 に基づいて 2015 年 (第 44 回) 電磁界シンポジウム開催について説明がなされた。

7. 基礎材料フォーラムについて

田中委員長より資料 No. 27-ETC1-7 に基づいて基礎材料フォーラムについて説明があった。今のところ電磁界理論技術委員会での開催は考えていないが、もし何か計画があればお願いしたいとの説明があった。

8. 平成 27 年度電磁界理論技術委員会名簿の確認

田中委員長より資料 No. 27-ETC1-8 に基づいて平成 27 年度電磁界理論技術委員会構成について説明があった。稲沢幹事は任期満了のため退任となるが、編集委員として残っていただくとの説明があった。

9. 2015 年 URSI 大西洋電波科学会議 (URSI AT-RASC 2015) の開催について

小林委員より資料 No. 27-ETC1-9-1 から No. 27-ETC1-9-5 に基づいて 2015 年 URSI 大西洋電波科学会議 (URSI AT-RASC 2015) の開催について報告があった。Commission B に関しては 33 セッションが生まれ、全体の投稿件数 565 件のうち 148 件を占めた。

10. 2015 年 URSI 日本電波科学会議 (URSI-JRSM 2015) の開催について

小林委員より資料 No. 27-ETC1-10-1 から No. 27-ETC1-10-5 に基づいて 2015 年 URSI 日本電波科学会議 (URSI-JRSM 2015) の開催について説明があった。9 月 3 日～4 日に東京工業大学大岡山キャンパスにて開催する。今年は基調講演・招待講演に加えて特別講演および一般講演 (ポスター)・Student Paper Competition を行う。6 月後半に論文投稿のウェブサイトが公開される予定。また、展示スペースを設けるため、企業等への周知のお願いがあった。

11. 2016 年 URSI-B 電磁界理論に関する国際シンポジウム (URSI EMTS 2016) の開催について

小林委員より資料 No. 27-ETC1-11-1 から No. 27-ETC1-11-2 に基づいて 2016 年 URSI-B 電磁界理論に関する国際シンポジウム (URSI EMTS 2016) の開催について説明があった。来年 8 月にフィンランドのアールト大学で開催。

12. 2016 年 URSI アジア・太平洋電波科学会議 (URSI AP-RASC 2016) の開催について

小林委員より資料 No. 27-ETC1-12-1 から No. 27-ETC1-12-3 に基づいて 2016 年 URSI アジア・太平洋電波科学会議 (URSI AP-RASC 2016) の開催について説明がなされた。来年 8 月に韓国ソウルで開催。

13. 2018 年電磁波工学研究の進歩に関する国際会議 (PIERS 2018) の日本開催立候補について

山崎委員および小林委員より資料 No. 27-ETC1-13-1 から No. 27-ETC1-13-3 に基づいて 2018 年電磁波工学研究の進歩に関する国際会議 (PIERS 2018) の日本開催立候補について説明がなされた。2018 年を富山国際会議場および隣接する ANA ホテルで 8 月 1 日～4 日に開催することを提案する。

以上

電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会 議事

議事に先駆けて、佐藤（源）新委員長より新任の挨拶および新幹事団の体制についての紹介があった。

1. 第 91 回電磁界理論研究専門委員会議事録の確認

佐藤（源）委員長より資料 No. 92-1 に基づき、議事録の確認があった。もし後日気づいた点などあれば、改めてご連絡頂きたい旨説明がなされた。

2. 平成 26 年度研究専門委員会活動費等収支決算報告

高橋幹事補佐より資料 No. 92-2 に基づき、平成 26 年度研究専門委員会活動費収支決算報告について説明がなされた。

3. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号（2016 年 1 月号）について

柴崎前幹事より資料 No. 92-3 に基づき、電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号（2016 年 1 月発行）について、締め切りが平成 27 年 4 月 3 日（金）を 4 月 20 日（月）まで延長し、Paper：11 編、Brief Paper：7 編の投稿があったことが報告された。現在は査読が終わった段階で、翌日（平成 27 年 6 月 13 日）に第 1 回の編集委員会を開催するとの説明がなされた。委員会後に判定結果をメールし、9 月初旬に 2 回目の査読を行う予定である。

稲沢氏より、招待論文の別刷り代金免除申請は投稿前に行うものであるとの指摘があり、至急申請を行うことが確認された。

4. 2015 年 6 月電磁界理論研究会終了報告

柴崎前幹事より資料 No. 93-3 に基づき、2015 年 6 月の電磁界理論研究会について、当日（平成 27 年 6 月 12 日）に電気学会事務局で行い、当初 9 件の申込があったが 1 件欠番があり、8 件の発表があったとの説明がなされた。また、今回より信学技報が発刊されるようになった。現時点での予約は 61 件であり、引き続き予約を募るようお願いがあった。

5-1. 2015（平成 27）年度電磁界理論研究専門委員会活動計画

佐藤（亮）幹事より資料 No. 92-5-1 に基づき、2015（平成 27 年）年度電磁界理論研究専門委員会の活動計画について以下の通り説明があった。

(1) 電磁界理論研究会

日程: 2015 年 6 月 12 日, 場所: 電気学会事務局

(2) 電磁界理論研究会（光・電波ワークショップ）

日程: 2015 年 7 月 16 日～17 日, 場所: 釧路市生涯学習センター

(3) 電子情報通信学会ソサイエティ大会

日程: 2015 年 9 月 8 日～11 日, 場所: 東北大学

(4) 電磁界理論研究会（第 44 回電磁界理論シンポジウム）

日程: 2015 年 10 月 29 日～31 日, 場所: ANA ホリデイ・インリゾート宮崎

(5) KJJC 2015（共催）

日程: 2015 年 11 月 23 日～24 日, 場所: 仙台国際センター

(6) 電磁界理論研究会（光関係合同研究会）

日程: 2016 年 1 月 28 日～29 日, 場所: 神戸市産業振興センター

(7) 電子情報通信学会総合大会

日程: 2016年3月15日～18日, 場所: 九州大学

5-2. 2016年3月総合大会シンポジウム提案について

佐藤(亮)幹事より資料 No. 92-5-2 に基づき, 2016年3月総合大会シンポジウム提案に関して, AP研より非公式ではあるが共催の打診があった. AP研から提案されているテーマは「マルチスケール/マルチモデル-シミュレーション関連技術」であり, 少なくとも1件の発表および1件の依頼講演をお願いしたいとのこと.

白井前委員長よりシンポジウムをAP研と共催で行うことには賛成だが, EMT研単独で行うシンポジウムも開催するつもりなのかとの質問があり, 佐藤(源)委員長よりEMT研単独でのシンポジウムも考えているとの回答があった.

総合大会シンポジウム提案でのAP研との共催を進めることについて, 了承された.

佐藤(源)委員長より, EMT研単独でのシンポジウムでは散乱関係のテーマを考えているとの説明があった.

5-3. AP研との連催について

白井前委員長よりAP研と連催で研究会を開催することについて, 7月および1月の研究会は光関係の合同委員会, 11月は電磁界理論シンポジウムのため, 5月または6月研究会の連催を目指していきたいとの説明があった.

5-4. URSI-B 分科会の開催について

白井前委員長よりAP研との連催または全国大会・ソサイエティ大会の時に, URSI-B 分科会の会議を同時に招集することを考えているとの説明があった.

6. 平成27年度の関連国際会議について

佐藤(源)委員長より資料 No. 92-6 に基づき, KJJC 2015 の準備状況について報告があった. EMT研からの講演についてこれから検討するが, 依頼があった場合は協力をお願いしたいとの説明があった.

7. 平成27年度電磁界理論研究専門委員会構成

佐藤(源)委員長より資料 No. 92-7 に基づき, 平成27年度電磁界理論研究専門委員会構成について説明がなされた. 本年度で任期満了となる白井委員長の後任として佐藤(源)前副委員長, 佐藤(源)前副委員長の後任として廣瀬明先生, 柴崎幹事の後任として西岡泰弘氏が就任する事が改めて報告された. 佐藤(亮)幹事(2年目)と高橋幹事補佐(2年目)は留任する. また専門委員として, 柴崎前幹事および園田潤先生の就任が報告された.

8. その他

佐藤(源)委員長より各研専に学会創立100周年記念事業の提案依頼があったことが説明された. 何か案があれば提案していただきたいとお願いがあった.

以上